

事業（主催）報告書

令和7年5月1日

事業名称	2024年度技術士第一次試験・第二次試験合格者合同 ガイダンス・記念講演会・祝賀会 主催：日本技術士会 中国本部				
開催日時	令和7年4月19日（土）10:00～18:00				
開催場所	広島大学東千田キャンパス 地域連携フロア SENDA LAB（広島会場）、 山口会場、鳥取会場、島根会場				
関与	主催	参加人数	169名 (会員109名, 非会員60名)	CPD	1時間30分

2024年度技術士第一次試験・第二次試験合格者合同 ガイダンス・記念講演会・祝賀会を開催した。新合格者との双方コミュニケーションによる交流時間の拡大、入会希望者のさらなる獲得を目指し、従前の修習技術者支援委員会、青年技術士交流委員会に、男女共同参画推進委員会を加えた4委員会による共催とするとともに、メイン会場として、広島大学東千田キャンパス 地域連携フロア SENDA LABをお借りして、総勢169名（広島会場81名）の参加により、盛大に開催した。

修習技術者ガイダンスでは、これから技術士を目指す修習技術者へのキャリアプランの説明、受験への動機付けなど、特に修習技術者へ有用な講義となった。

記念講演では、SUKIYAKI 塾の鳥居直也氏を講師として、「コンピテンシーが求める問題解決能力と業務遂行能力」の演題でご講演を頂いた。2019年度に定義づけられたコンピテンシーに沿って技術士試験の確認資質が大きく変わった点に触れつつ、今求められる技術士の資質についてお話を頂いた。

「ランチタイムで人の輪を作ろう」では、オープンスペースの明るい雰囲気とランチタイムをうまく融合させ、新合格者を先輩技術士が囲い歓迎するスタイルで、双方でコミュニケーションを図ってもらう時間を設けた。短い時間ではあったが、新合格者へのアイスブレイク、また会の雰囲気を知ってもらう良い企画となった。

技術士ガイダンス「あっ、そういうことか、技術士って！！」では、小グループでの懇話や質疑を通して新合格者が気になることをクローズアップ。技術士としての仕事や活躍の場、さらには今後の目標設定等について、グループ各々のコーディネートにより、遠隔会場、オンライン参加を問わず全員参加型のゆったりとした交流時間となった。

祝賀会（交流会）は立食形式で開催し、総勢65名の参加により、活気と笑顔の飛び交う賑やかな会となった。

会の発展には若手技術者の入会及び活動への参加が欠かせない。本イベントは、そのきっかけとして、新合格者を歓迎し、本会活動を知ってもらい、興味を持って頂くに十分な機会提供となった。雰囲気づくりに不可欠な会場選定等を事業委員会、一次合格祝賀及び歓迎を修習技術者支援委員会、二次合格祝賀及び歓迎を青年技術士交流委員会が中心となって務めることで、参加者全員が楽しめ、また参加者アンケートでも高い満足度評価を頂いた祝賀会となった。運営スタッフの協力支援に感謝する。



『地域連携フロア SENDA LAB（会場）』 『記念講演会』 『新合格者』

報告者 所属氏名：中国本部事業副委員長 荒本達也
 パシフィックコンサルタンツ（株）
 住所：広島県広島市中区八丁堀16-11 TEL：082-511-1500
 e-mail：tatsuya.aramoto@os.pacific.co.jp

